

# Bishu Material Exhibition

【最終報告】

**会期 2 日間で 676 名が来場、うちオンライン展示会の来場者が 85 名  
1 社平均 392 点のサンプルリクエスト**

シーズン	2023 春夏
会 期	令和 4 年 4 月 21 日 (木) 9:30-18:00、22 日 (金) 9:30-17:00
会 場	WITH HARAJUKU HALL (リアル展示) 一宮地場産業ファッションデザインセンターWEB サイト (オンライン展示)

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター (以下、「FDC」) は、4 月 21 日・22 日の 2 日間、「2023 Spring&Summer Bishu Material Exhibition (以下、「BME」)」を東京都渋谷区神宮前の WITH HARAJUKU HALL で開催した。23 回目となる今回の BME には尾州産地のテキスタイルメーカー 10 社が参加し、約 660 点の新作と FDC が提携しているパリのネリーロディ社のトレンド情報を基に製作した開発素材約 130 点を展示して商談を進めた。前回同様非接触による受付方法として DM に印刷された QR コードを読み込む方法 (DM 以外の方は名刺による受付) とし、また、前回 (10 月) の BME に続き、来場できない層をターゲットとした「Bishu Material Exhibition Online」を同時開催した。

今回、より一層の集客を見込み、会場を秋葉原からファッションの街である原宿に移した。

その結果、会期中の来場者は 676 名 (リアルおよびオンライン展示会来場者数) となり、昨年春夏展の 573 名の約 18% 増となった。リアル展示会の来場者数も約 30% 増の 591 名となり、出展企業からは、来場者が戻ってきた感があり、実りのある商談が行えたとの声が聞かれた。出展企業 10 社の合計サンプルリクエスト点数は延べ 3,922 点で、社数では延べ 637 社となった。傾向としては、SDG s を意識した再生、オーガニック原料をはじめとしたサステナブル (持続可能) な生地が多く並ぶ中、各社得意とする色、柄、表情、風合いといった個性をアピールするものとなった。

会場では、前回同様受付の非接触化をはじめ様々な感染防止策を行うことにより、ウィズコロナの時代に合わせた形で、尾州産地を広く PR できたのではないかと考えている。

来場者の業種別内訳は次ページのとおり。

【以下、展示会各種数値】

＜第23回 2023 SS BME の来場者の内訳＞

	アパレル	小売	商社 問屋	その他	オンライン	計
1日目	111名	14名	128名	47名	48名	348名
2日目	108名	10名	122名	51名	37名	328名
計	219名 (32.4%)	24名 (3.5%)	250名 (37.0%)	98名 (14.5%)	85名 (12.6%)	676名 (100.0%)

＜第23回 BME のサンプルリクエスト状況＞

	アパレル		小売		商社・問屋		その他		計	
	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数
1日目	126	716	35	255	151	808	3	8	315	1,787
2日目	136	739	25	215	154	1,122	7	59	322	2,135
計	262	1,455	60	470	305	1,930	10	67	637	3,922

【会場の様子】

▲QRコードによる受付



▲展示会 会場内



▲商談コーナー



＜本資料のお問い合わせ＞

(公財)一宮地場産業ファッションデザイン  
センター

事務局長 本田

電話：0586-46-1361

内線番号：7945